

令和7年度 第4回大分県中学生春季柔道大会（団体）要項

- 1, 名 称 第4回大分県中学生春季柔道大会
- 2, 主 催 大分県柔道連盟
- 3, 主 管 大分県柔道連盟中学部
- 4, 期 日 令和7年4月26日（土）
- 5, 日 程 4月26日（団体戦）
受 付 8：30～
計 量 8：45～ 9：05
審判・監督会議 9：15～ 9：35
開 始 式 9：40～
試合開始 9：50～
表 彰 試合終了後
- 6, 会 場 クラサス武道スポーツセンター 道場2, 3
- 7, 参 加 資 格 (1) 参加選手は、中学1・2・3年生で、校長・地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の代表者が参加を認めた者。保護者の了承を得ている者とする。また、半年以上の修行経験を有する者とする。
(2) 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の参加については、「県中学校体育連盟主催大会に参加を希望する地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の条件」を具備すること。
併せて大分県中学校体育連盟地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の参加資格の特例競技部細則の条件を満たしていること。
※詳しくは 大分県中体連ホームページ → 地域スポーツ団体等参加に係るページ を参照。
(3) 監督及びコーチは、出場チームの教職員・地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の指導者とする。学校部活動の場合、コーチは、大分県中学校体育連盟に登録した外部指導者に限る。
※コーチは、審判を必ず行う。
(4) 学校部活動の場合、監督は全日本柔道連盟公認指導者資格（学校顧問特例資格を含む）を有する者とする。
地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の場合、監督・コーチ両名とも全日本柔道連盟公認指導者資格を有する者とする。
(5) 参加者は、令和7年度全日本柔道連盟に登録した者に限る。
- 8, チーム編成 (1) 団体戦
① 選手・監督・コーチは各中学校単位・地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）単位とする。
地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の参加資格については、全日本柔道連盟登録と「県中学校体育連盟主催大会に参加を希望する地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の条件」を具備すること。

「大分県中学校体育連盟地域クラブ活動の参加資格の特例 競技部細則」の条件を満たしている者。

- ② 男子は監督とコーチ各1名・選手5名・補員2名、女子は監督とコーチ1名・選手3名・補員1名のチーム編成とする。(満たない時は、男子3名・女子2名より可)
- ③ オーダーは、最も体重の重いものを大将とし、以下体重順に編成する。

9, 競技方法

(1) 団体戦

- ① 男女共参加チーム数によりパート数を決め、予選リーグ(3チームリーグを基本)を行い各パート上位2チームにより決勝トーナメント戦を行う。(参加チーム数によって変更有)
※予選同パートは決勝トーナメント1回戦で対戦しないようにする。
- ② 予選リーグの順位は、次の方法により決定する。
 - (a) チーム間における勝ち、引き分け、負けの率による。
 - (b) (a)において同等の場合は、勝ち数の合計による。
 - (c) (b)において同等の場合は、勝ちの内容により決定する。
 - (d) (c)において同等の場合は、負け数の合計による。
 - (e) (d)において同等の場合は、負けの内容により決定する。
 - (f) (e)において同等の場合は、1名による代表戦(任意の選手)で決定する。
- ③ 決勝トーナメント戦の勝敗は、次の順によって決定する。
 - (a) チーム間における勝ち数の合計による。
 - (b) (a)において同等の場合は、勝ちの内容による。
 - (c) (b)において同等の場合は、1名による代表戦により決定する。

10, 競技規則

- (1) 「国際柔道連盟試合審判規定」及び国内における「少年大会特別規定」による。
※現行のルールで行う。2025年1月24日通知の新ルールは適用しない
※第54回全国中学校柔道大会申し合わせ事項(団体戦予選リーグの内容が同等の場合の決勝トーナメント出場チーム決定方法、代表戦について)を導入する。
- (2) 勝敗の判定基準は、「一本」「技有」または「僅差(指導の差2以上)」とする。
- (3) 団体戦(決勝トーナメント)の代表戦は任意の選手とし、判定基準は個人戦と同様とする。
- (4) 優劣の成り立ちは、以下のとおりとする。

「一本」 = 「反則勝ち」 > 「技有」 > 「僅差」

- (5) 試合時間は、3分間とする。代表戦の延長戦は無制限とする。
- (6) 柔道衣にゼッケン(チーム名・名字入り)を次の要領で縫い付けて出場すること。
(書体は太字ゴシック体とする。明朝または楷書でもよい。)
 - ① 布地は白とし、サイズは、横30~35cm、縦25~30cmとする。
 - ② 名字(姓)は上側2/3、学校名は下側1/3とする。
 - ③ 男子は黒色、女子は濃い赤色とし、はっきりと記名する。
 - ④ 縫い付ける場所は、後襟の下から5cm~10cm下部の位置とし、周囲と対角線を強い糸で縫い付けること。
- (7) 女子は、上衣の下に白色または白に近い色の半袖でTシャツまたは半袖レオタードを着用すること。なお、Tシャツのマーキングについては、全柔連が定める規定(平成25年4月1日より施行)に準ずる。
- (8) 柔道衣コントロールの際は、試合時に着けるサポーターを着用して受けること。

- 11, 組み合わせ 令和6年度大分県中学校新人柔道大会の結果を参考にして決定する。
- 12, 参加費 団体戦 男子 4,000円 女子3,000円 保険料含む (当日受付で徴収)
- 13, 申し込み (1) 申込書に必要事項を記入し、メールで申し込むこと。
その後、押印したものを郵送 (男子は様式1、女子は様式2)
令和7年4月16日(水) 17時まで必着。
※必ず郵送も4月16日17時までに間に合わせてください。
- (2) 申込先・問い合わせ
- 〒879-5502 由布市挾間町向原 440 挾間中学校内
後藤 義治 Tel.097-583-0017 Mail: gotou-yoshiharu@oen.ed.jp
- 14, その他 (1) 団体戦出場選手は計量を行う。
- (2) 柔道衣 (ゼッケンを含む) は、公益財団法人全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣 (上衣・下穿き・帯) を着用すること。(IJF: 赤粋 全柔連: 赤番号)
※柔道衣コントロールで合格しなかった選手は、出場を認めない。
※1年生の柔道衣・ゼッケンについて前所属のものでも出場可 (新しい柔道衣が間に合わない場合) とします。ただし柔道衣の規格 (サイズ) については規定どおりでお願いします。
また、地域移行等に伴い新しい柔道衣が間に合わない場合、2, 3年生の柔道衣・ゼッケンについても前所属のものでも出場可とします。1年生同様柔道衣の規格 (サイズ) については規定どおりでお願いします。
- (3) 申し込み後の団体戦の選手変更は、大会前日 (25日・金) の17時までとする。
- (4) 要項や申し込みについて不明な点は、申し込み担当まで連絡をお願いします。
- (5) 脳震盪の対応について指導者及び選手は下記事項を遵守する。
①大会1ヶ月前以内に脳震盪を受傷した者は脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
②大会中脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。
③練習再開に際しては、脳神経外科の診察を受け、許可を得ること。
- (6) 皮膚真菌症 (トングランス感染症) について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において的確な治療を行うこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。
- (7) 全日本柔道連盟「試合場におけるコーチの振る舞いについて」を採用する。
- (8) 今大会結果とR6県新人戦の結果で、7月の県総合体育大会のシードチームを決定する。
(下の図を参照。県総合体育大会の抽選についてはシードチームを振り分け、あとはフリー抽選とする。)
- ☆以下のポイントでシード校を決定

大会名	1位	2位	3位	ベスト8
県新人戦ポイント	5	4	3	1
県春季大会ポイント	8	7	6	3